
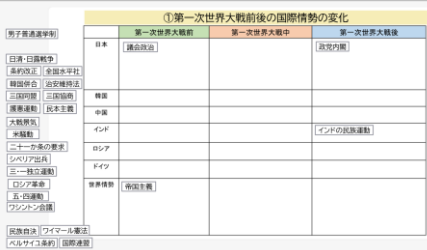
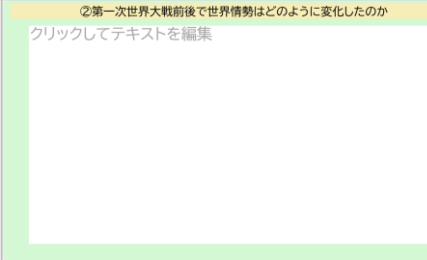


おすすめICT活用事例のご紹介

区分				学年	教科等	単元等	活用ソフト
中				3	社会歴史	近代の日本と世界「第一次世界大戦前後の国際情勢」	オクリンクプラス
授業内容				第一次世界大戦前～第一次世界大戦 後の事象を 整理し、大戦後に国際平和への努力がなされたことを確認する			共有コード  pb01JPKZYA8XQXH57G1RMP13EK23
				準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・みんなのボードを班の数用意する。全体共有用のみんなのボードも1つ用意する。 ・準備したカード①②を班のボードすべてに送る。			①第一次世界大戦前後の国際情勢の変化
				授業の流れ： 1. 班のボードに送られたカード「①第一世界大戦前後の国際情勢の変化」を開く。 2. 第一次世界大戦前～第一次世界大戦後の事象について、前時まで学習したことをふまえ、班で話し合いながらキーワードを表に配置する。 3. 疑問点や迷ったところを全体で確認する。 4. 取り組んだ結果をふまえて、「第一次世界大戦前後で世界情勢はどのように変化したのか」を班で話し合い、②のカードに入力する。 5. ②のカードを全体共有用のみんなのボードに送信する。リアクション機能やテキスト集計機能を使い、クラス全体の意見を共有する。 6. 共有した結果をふまえ、第一次世界大戦後に国際平和への努力がなされたことを確認する。			 ②第一次世界大戦前後で世界情勢はどのように変化したのか
ICT利活用のポイント				各事象について、キーワードを配置するだけで表に分類することができます。共同編集機能を使うことで班で話し合いながら整理することができます。クラス全体の意見の共有も容易にできます。			
おすすめポイント				表に分類することで、各事象がどの国で、どの時期に起きたことなのかを整理することができます。それぞれの時期で比較することで変化や特徴をとらえやすくなります。話し合いながら整理、考察することで新しい気づきを得たり、学びをより印象づけることができます。			